

七夕飾りを作ろう

子ども TOSSデー

TOSS 広島コンマサークル
活動報告
令和元（2019）年 7 月



令和元年7月6日（土）,平岩地域センターにて,子どもT O S Sデーとして「七夕飾りを作ろう ～ 水で光る不思議な光『アコモキャンドル』作り」（主催：TOSS 広島コンマサークル）を行いました。アコモキャンドルを作る時の真剣なまなざし、キャンドルが光った時の感嘆の声印象的でした。当日は、32名（子ども22名、大人10名）の参加がありました。

参加者の感想

わたしは、電気を使わなくても光がつくことにびっくりしました。水につけると光がおおよそ180時間もつので、1週間もずっとこの光が見れるのでたのしみだなと思いました。この七夕かざりでそのしくみも知りたいです。

ほかにもとても集中したので、あっという間で、時間がすぎていることをわすれるぐらい楽しかったです。これなら、いつでもどこでも水があれば光がつくのでべんりだなと思いました。

4年生になってもまたきたいです。そして、こんどはちがうしゅるいのアコモキャンドルを作っていきたいです。（3年女子）

わたしはかわいいデコレーションができてうれしかったです。アコモキャンドルは、1しゅうかん、みずだけでつくのがよかったです。わたしは、こういうさぎょうがだいすきなので、きてよかったです。たのしかったです。（1年女子）

ぼくは、アコモキャンドルをつくってとてもたのしかったです。たのしいことは、はったり、つくったり、おったりしたからです。今日のなかで、さいこうにたのしかったアコモキャンドルです。またやりたいです。（2年男子）

初めて参加しましたが、親子でとても楽しい時間を過ごすことができました。大人も子どもも夢中で作ることができ、とてもいい作品になりました。時間も十分あると思いましたが、楽しくて時間が足りないくらいでした。

また、水で光るというアコモキャンドルという物があることも大人になって初めて知ることができて勉強になりました。災害や停電のときにも使えると思いました。

親子で楽しい七夕を過ごせそうです。こういった企画をして頂き、ありがとうございます。また、参加したいです。（保護者）

七夕の願いを書こう

自分が選んだ短冊に、願いごとを書きました。「ピアノが上手になりますように」「オセロが強くなりますように」など、思い思いの願いが書かれました。願いを書いた短冊は、ランプ飾りに貼りました。



ランプの飾りを作ろう



ランプの飾りは、窓を開けてセロファン紙を貼ったり、パンチで穴をあけたり、シールをはったり、折り紙を貼ったりして仕上げました。色々な材料を使い、親子で作品作りを楽しみました。

アクモキャンドルを組み立てよう



アクモキャンドル組立キットを使って「銅板」「炭素シート」「紙」「マグネシウム板」と重ねていき、マグネシウム電池を作りました。この電池は、電気の通っていない開発途上国に明かりを灯すために生み出されたものです。

子供達は、重ねる順番を間違えないように慎重に材料を重ねていきました。テープでとめる時は、友達と協力し合っていました。水につけて見事に明かりが灯った時には、思わず声が出ました。

感想を書こう

七夕飾りを作ったの感想を書きました。楽しかったことや心に残ったことをびっしり書くことができました。



● 当日の日程 ●

- ・ はじめの会
- ・ アクモキャンドルについて知ろう
- ・ 七夕の願いを書こう
- ・ アクモキャンドルを組み立てよう
- ・ ランプの飾りを作ろう
- ・ 感想を書こう
- ・ 終わりの会（写真撮影）